

令和7年度 愛知教育大学入学試験問題

標準的解答例または出題の意図及び評価の観点

【前期日程】

科目名： 図画工作・美術専修（実技）

問題

実技試験では、次の指示にしたがうこと。

【「接着材を持つ手」を、ケントボードに鉛筆で描きなさい。配付された接着材は、モチーフとして必ず使用すること。接着材のキャップは外してはいけません。ケントボードの向きは縦横自由とする。】

出題の意図及び評価の観点

観察力、基礎的な描写力を総合的にみる。

【観察力】 対象の比例や構造を客観的に観察することができる力

【基礎的な描写力】 対象の陰影、立体感、動勢や遠近感を描写することができる力